

## CPA-L25HT

恒温槽内設置型

## コンパクト設計の耐熱形熱画像計測装置

環境温度150℃(最高)の耐熱性を有し、車載用電子部品の信頼性評価試験に対応した新形サーモグラフィ

AEC規格試験  
支援機器



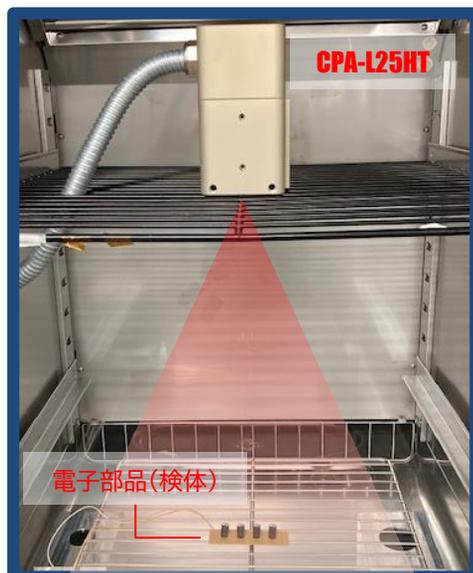
## 特長

- ◆ 高温環境150℃の恒温槽内で使用可能！
- ◆ 連続的に熱画像データを取得して温度分布の解析が可能！
- ◆ 電子部品の発熱状態をリアルタイムに可視化、製品改良・性能向上のスピードアップを実現
- ◆ 品証部門における不具合部品の環境温度検証における発熱特性のデータ化

## 主な仕様

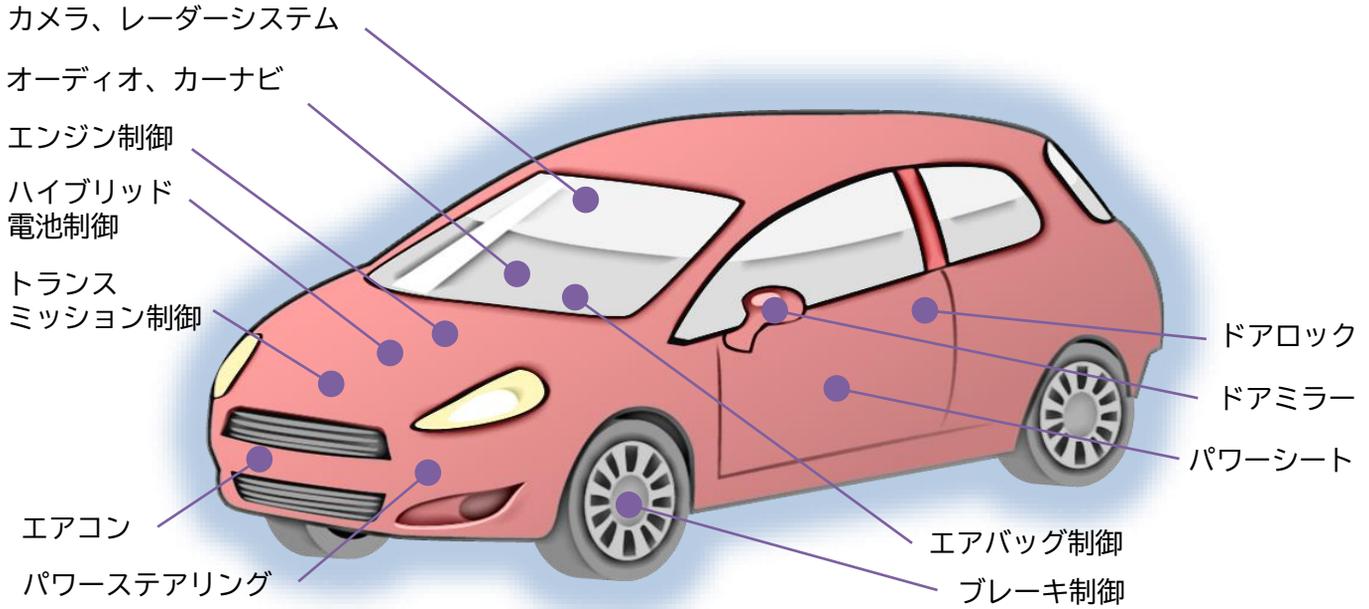
形式	CPA-L25HT
視野角 (水平×垂直)	25°×19°
解像度 (水平×垂直)	320 x 240 (76,800画素)
測定温度範囲	0~300℃ (精度保証は50℃以上)
測定温度誤差	測定値の±2%または±2℃の大きい値
フレームレート	60Hz (専用コントローラ接続時30Hz)
使用環境温度	25~150℃
測定距離	0.3m~∞ (精度保証は0.5m以上)
熱画像データ伝送	UDP (専用プロトコル) 1000BASE-T
質量	2.5kg
電源	24V DC (フリー電源付属)

## 恒温槽内の設置例

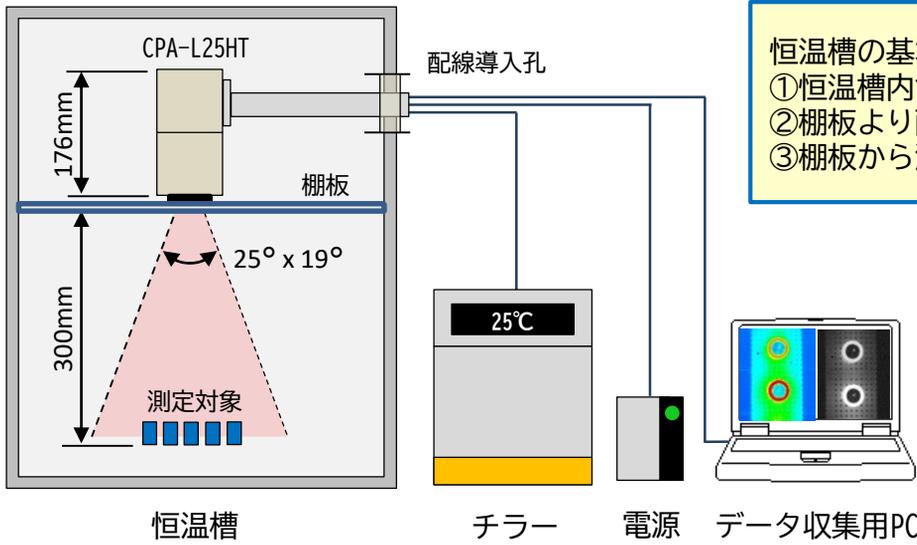


## ■ 信頼性が求められる車載用電子部品

電動化／安全対応／自動運転補助など車載用電子部品の高信頼性が求められており、高温環境下の製品評価が行われています。



## ■ 装置構成(基本)

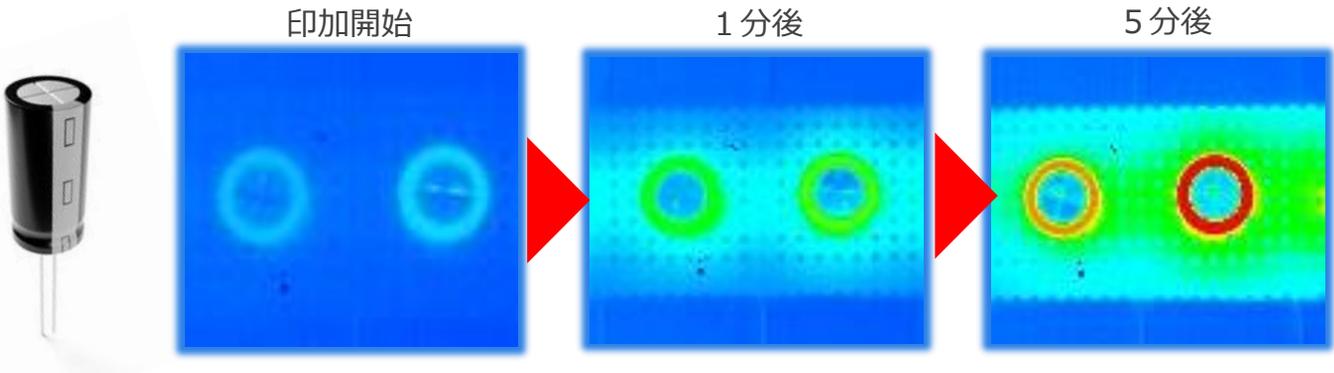


### 恒温槽の基本条件

- ①恒温槽内寸600×600×600mm以上
- ②棚板より配線導入孔が上であること
- ③棚板から測定対象まで300mm以上

チラーはお客様にご用意いただきます。ただし、所定の能力を満たす必要がありますのでご相談ください。使用する恒温槽の種類に合わせた棚板や固定治具などご相談に応じます。詳細はお問い合わせください。

## ■ 運用例 アルミ電解コンデンサの逆電圧印加試験



※本製品は表面温度を測定するものであり、電子部品の内部を撮影する事は出来ません。

この資料の記載内容は2023年1月現在のものです。

株式会社チラー

東日本支店 〒173-8632 東京都板橋区熊野町32-8  
☎03(3956)2205(代)

大阪支店 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-23-101  
(大同生命江坂ビル)  
☎06(6385)7031(代)

名古屋支店 〒450-0001 愛知県名古屋市中村区那古野1-47-1  
(名古屋国際センタービル)  
☎052(581)7595(代)